

フロントディスクブレーキキット 取扱説明書

(8 インチ / ダイカストハブ)

製品番号 06-08-0085

適応車種	モンキー	(Z50J-1300017 ~)
		(AB27-1000001 ~)
	ゴリラ	(Z50J-2500001 ~)
		(AB27-1000001 ~)
	モンキー (F1)	(AB27-1900001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合やこの取扱説明書に記載されている方法以外で取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎当製品の取り付けには、上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。

◎当製品付属のフロントブレーキマスターシリンダー ASSY. はオイル確認窓が無い仕様の為、ブレーキフルードの量はオイルカップ部の上限線で確認して下さい。

～特 徴～

パワーアップされたエンジンには強力なストッピングパワーが必要となります。

従ってノーマルブレーキでは容量不足となり、より強力なディスクブレーキが必要とされます。しかも 8 インチホイール専用キットの為、ノーマルにより近いフォルムに仕上げる事が出来、ホイールスペーサーを使用する事でノーマルホイールにも対応出来るようにしました。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業を行う際は、平坦で足場のしっかりした所を選び車両を安定させた状態で行って下さい。

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に行って下さい。(ネジ部の破損及び脱落の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して下さい。

■製品及びフレームにはエッジや突起がある場合があります。作業時は手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因になります。)

■ブレーキフルードはなるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行って下さい。(手荒れの原因になります。)

又、衣服に付着すると、変質させる恐れがあるため、十分注意して下さい。

■ブレーキフルードは塗装面、樹脂部品、ゴム製品類等に付着すると劣化及び損傷させるので作業は十分注意して行って下さい。

付着した場合は速やかに水洗いをして下さい。(部品の損傷、劣化の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術、知識などが無い方は作業を行わないで下さい。(部品破損などの原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。)

■走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み等が無いかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常箇所の点検を行って下さい。(そのまま走行すると事故につながる恐れがあります。)

■走行前は必ず各部を点検し、ボルト、ナットの緩みやオイル漏れが無いかを確認して下さい。又、走行中に異常が発生したと思われる場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行って下さい。異常が認められた場合は、絶対にそのまま走行しないで下さい。

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■ブレーキフルードは指定のブレーキ液を使用して下さい。銘柄の異なるブレーキ液を混用しないで下さい。

(トラブルの原因、化学変化の恐れがあります。)

■ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合は、ブレーキパッドは交換しブレーキディスクローターは脱脂して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■ブレーキの取り付け作業については熟練したメカニックに依頼し、専用の設備、工具のある工場などで行って下さい。

(事故につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

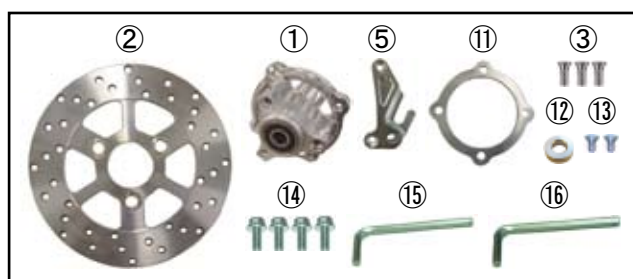
株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>



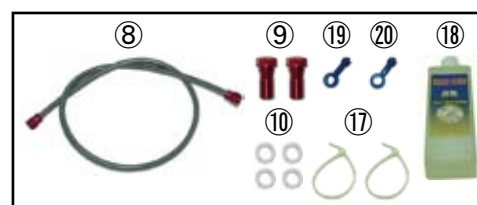
06-08-1511



06-08-1531



06-08-0263



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	フロントホイールハブ COMP.	1	06-08-1521 (カラー付属)
2	ディスクローター (150mm)	1	06-08-155
3	ディスクボルト 8x20	3	00-00-2299
4	フロントブレーキキャリパー ASSY.	1	06-08-115
5	キャリパーブラケット	1	06-08-1531 (ボルト付属)
6	フロントブレーキマスターシリンダ ASSY. (11mm)	1	06-08-1169 (サブコード付属)
7	サブコード	1	09-03-0007 (2 ケ入り)
8	ブレーキホース 775mm	1	00-06-0204
9	バンジョーボルト 10x1.25 (ゴールド)	2	00-07-0131 (シーリングワッシャ付属)
10	シーリングワッシャ 10mm	4	00-07-0106 (10 ケ入り)
11	ホイールスペーサー 3mm	1	06-09-1305 (ボルト付属)
12	カラー	1	00-00-2054
13	フラットヘッドキャップスクリュー 8x16	2	00-00-0239 (4 ケ入り)
14	フランジソケットキャップスクリュー 8x20	4	00-00-0829 (5 ケ入り)
15	6 角棒レンチ 5mm	1	
16	6 角棒レンチ 6mm	1	
17	結束バンド 200mm	2	00-00-0179 (10 ケ入り)
18	ブレーキフルード DOT-4 (220cc)	1	06-08-0019
19	バンジョー (ストレート)	1	00-07-0006
20	バンジョー (45°)	1	00-07-0039

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

～別途必要部品について～

部品名	仕様	対応パーツ
バックミラー		ネジサイズ 10mm の弊社製バックミラー各種
スロットルハウジング	ノーマルキャブレター	下記ホンダ純正部品 53168-166-000 (スロットルハウジング) 1 個 53167-GE4-000 (スロットルハウジング) 1 個 93500-05022-0G (パンスクリュー 5x22) 2 個 Z50J-1300017 ~ 1510400 の車両は 17910-165-640 (スロットルケーブル COMP.) 1 個
	ビックボアキャブレター	弊社製各種
コンビネーションスイッチ (Z50J-1300017 ~ 1510400 の 車両の場合)	遠心クラッチ車両	02-01-015 (コンビネーションスイッチ)
	マニュアルクラッチ車両	02-01-015 (コンビネーションスイッチ)
ヘッドライト & ウインカーステー	ノーマルヘッドライトケース及び弊社製 取り付け幅 155mm のヘッドライトケース	05-08-0512
	弊社製 128-D マルチリフレクターヘッドライト	05-08-0511
スイングアーム	(ノーマル不可) 変更必要	弊社製 8cm ロングスイングアーム各種
リアショック	(ノーマル不可) 変更必要	弊社製 280mm リアショック各種
サイドスタンド	ノーマルステップ	06-13-0059 (Z50J-1110254 ~ 2005463)
		06-13-0060 (Z50J-2100001 ~ /AB27-1000001 ~)
		06-13-0108 (8 インチ用アジャスタブルサイドスタンド)
トップブリッジ&ステム	トップブリッジ&ステムセット	弊社製φ 27 正立フォーク用トップブリッジ&ステムキット各種

※詳しくは弊社総合カタログ又は WEB SITE をご覧下さい。

～タイヤとシリンダーヘッドの干渉について～

当製品はタイヤサイズやシリンダーヘッドやボアアップの組み合わせにより干渉が発生する場合があります。

下表を参考に、同時装着可能な組み合わせをご確認下さい。

なお、下表はタイヤとシリンダーヘッドとの干渉を示した物です。フロントフェンダーの取り付け位置や形状、個体差により干渉する場合があります。取り付け位置調整をしても干渉する場合、干渉部分をカットして対応して頂く場合があります。ご了承下さい。

オフセット 40mm			
シリンダーヘッド	排気量	使用タイヤ	
		8 インチ	
		3. 00-8	3. 50-8
スーパーヘッド +R	88 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	○
	148 ~ 158cc	○	○
スーパーヘッド 4V+R	88 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138 ~ 148cc	○	○
DOHC 4V	100 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	×
DESMO ツインカム 4V	100 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	×
	138cc	×	×

オフセット 60mm			
シリンダーヘッド	排気量	使用タイヤ	
		8 インチ	
		3. 00-8	3. 50-8
スーパーヘッド +R	88 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	○
	148 ~ 158cc	○	○
スーパーヘッド 4V+R	88 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138 ~ 148cc	○	○
DOHC 4V	100 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	○
DESMO ツインカム 4V	100 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	○

○フロントアップスタンド及びメンテナンススタンド等でフロントタイヤを浮かせます。

⚠ 警告：水平な場所で車両を安定させる事。



○フロントブレーキワイヤー、スピードメーターケーブルを取り外します。

○フロントアクスルナットを外し、アクスルシャフトを取り外します。



○STDのフロントホイールハブからフロントホイールを取り外します。

取り付け

○ホイールのエアバルブがメーターギア側に向くように、フランジソケットキャップスクリュー 8x20 4本にて取り付け。

・ノーマルホイールの場合：

付属の 3mm スペーサーを挟み、付属のハブに取り付ける。

・弊社 8 インチアルミホイールの場合：

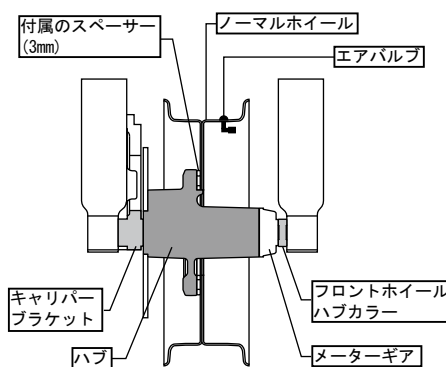
スペーサーは使用せず、付属のハブを取り付ける。

○ホイールの取り付けに際し、右図を参考とし、アルミホイール取り付けの場合は詳細はその取扱説明書に従う事。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジソケットキャップキャップスクリュー
トルク：25N・m (2.5kgf・m)

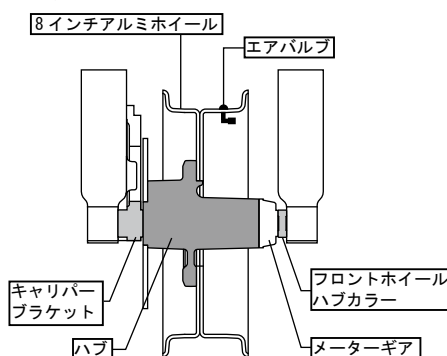


■ノーマルホイール取り付けの場合



スペーサー必要 (付属品 3mm)
エアバルブは車両左側 (乗車時方向)

■弊社製 8 インチアルミホイール取り付けの場合



スペーサー不要
エアバルブは車両左側 (乗車時方向)

○フロントマスターシリンダー ASSY. をハンドルにフランジボルトを用いて取り付け締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：10 ~ 14N・m 1.0 ~ 1.4kgf・m



○付属のフラットヘッドスクリュー 8x16 2本にネジロック剤を塗布する。

○上記スクリュー 2本にて、付属のブレーキキャリパー ASSY. をキャリパーブラケットに取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フラットヘッドスクリュー 8x16
トルク：25N・m (2.5kgf・m)



○付属のディスクボルト 3本にネジロック剤を塗布する。

○付属のディスクローターをブレーキキャリパー ASSY. のブレーキパッド間に差し込む。
(ディスクローター裏表に注意)

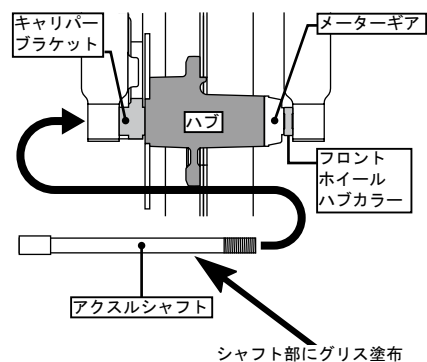


○フロントブレーキハブ COMP. に上記の状態のディスクローターをディスクボルト 3本にて取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ディスクボルト
トルク：25N・m (2.5kgf・m)



○キャリパーブラケットの切り欠き部をフォークボトムケースの周り止めに合わせてホイール、スピードメーターギア、付属の 7.5mm カラーを両フォーク間にセットしてアクスルシャフトを車両右側から差し込み仮止める。

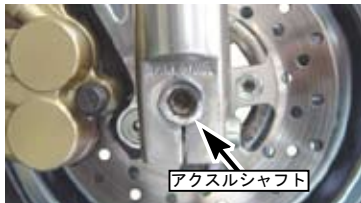


○スピードメーターギアの角度をケーブルがメーターまで届くように調整しておく。



- ダウンフェンダーを取り付ける場合、この前後の作業にて取り付ける。
ダウンフェンダーの取り付けには付属の6角ボルト6x10 4本を活用し、フェンダー裏側から取り付ける。位置の調整等の為、ホイールの付け外しを数回行う場合がある。
詳細はダウンフェンダーの取扱説明書に従う事。
- フロントホイールを接地させ、アクスルシャフトを規定トルクにて締め付けた後、アクスルシャフト締め付けボルトを締め付ける。

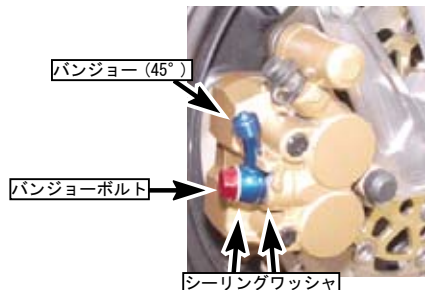
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
アクスルシャフト
トルク：59N・m (6.0kgf・m)
アクスルシャフト締め付けボルト
トルク：20N・m (2.0kgf・m)



- マスターシリンダーにシーリングワッシャ、バンジョー（ストレート）、シーリングワッシャ、バンジョーボルトの順で取り付け、仮締めする。



- ブレーキキャリパーにシーリングワッシャ、バンジョー（45°）、シーリングワッシャ、バンジョーボルトの順で取り付け、仮締めする。



- 付属のブレーキホースを取り回して、両バンジョーに仮締めする。
- ステアリングハンドルの角度やマスターシリンダー（ブレーキレバー）の位置・角度を再度確認する。
必要場合は、一旦各ボルトを緩めて調整し、各ボルトを規定トルクにて締め付ける。
- ※ブレーキホースの取り回しはハンドル操作時やフロントフォーク作動時に（バウンド、リバウンド時にホースが突っ張らない等）無理のかからないように注意。
- バンジョーの角度やブレーキホースの取り回し等を定めた後、バンジョーボルトとブレーキホースのフィッティング部を規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フィッティング部
トルク：6N・m (0.6kgf・m)
バンジョーボルト
トルク：15N・m (1.5kgf・m)

- ブレーキホースが他の部分と干渉しないように付属の結束バンドで固定する。
- ヘッドライトケース、ウインカー、スロットルハウジング等を取り付ける。
配線やケーブルを取り回し、接続を行う。
モンキー（FI）の場合は、付属のサブコードを使用し、ストップスイッチの接続を行う。
- 別紙「ブレーキのエア抜き要領」を参考にブレーキフルードを充填する。
- 取り付け後、フロントフォークをフルボトムさせ、ステアリングを左右にきり、シリンダーヘッドやケーブルの干渉等を確認する。

ブレーキのエア抜き要領

⚠ 注意

- ブレーキフルード補充時にゴミや水を混入させない事。
- 銘柄の異なるブレーキフルードを混用しない事。
- ブレーキフルードは付属のものを使用する事。DOT4 (BF-4)
- 抜き取ったブレーキフルードは再使用しない事。
- ブレーキフルードは塗装、プラスチック、ゴム面を傷めるので部品類に付着させない事。
(付着した場合は、速やかにブレーキフルードを洗い流す事。)
- ブレーキホースの取り外しの際など油圧系統に空気が混入した場合は、油圧系統のエア抜きをする事。
- シーリングワッシャは再使用しない事。
- 規定トルクは必ず守る事。

⚠ 警告

- ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。
万一、付着した場合はパッドを交換し、ディスクローターは脱脂する事。
- 損傷部品が見つければその部品は必ず新品と交換する事。

- ・フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. の2本のスクリューを取り外し、マスターシリンダーキャップ、ダイヤフラムを取り外す。



- ・ブレーキキャリパー ASSY. のブリーダーバルブに透明なブリーダーホースを接続し、ホースの反対側に適当なカップなどで受ける様にする。



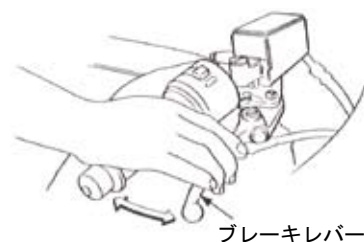
- ・フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. のカップ内にブレーキフルードを上限線まで補充する。



- ⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。
- ⚠ 注意：銘柄の異なるブレーキフルードを混用しない事。

- ・ブリーダーバルブを1/2回転緩め、ブレーキレバーを握る、放すを繰り返し、ブリーダーバルブからブレーキフルードが充分出てくるまでこの作業を繰り返す。

- ※オイルカップのブレーキフルード量に注意し新しいブレーキフルードを補充しながら作業を行う。



ブレーキレバー

- ・ブレーキレバーを握ったままブレーキキャリパー ASSY. のブリーダーバルブを1/2回転緩めた後、再び締め付ける (①)。
※ブリーダーバルブを緩めた状態でブレーキレバーを戻さない事。
- ・ブレーキレバーをゆっくりと戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置する (②)。



ブレーキレバー



- ・①、②の操作をブリーダーバルブから気泡が出なくなるまで繰り返す。
※カップ内のブレーキフルードの量を確認しながら作業を行い、下限線付近まで減少していれば補充する。

- ・ブリーダーバルブから出てくるブレーキフルードにエアの混入が無くなればブリーダーバルブを規定トルクで締め付ける。



- ⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ブリーダーバルブ
トルク：5.9N・m (0.6kgf・m)

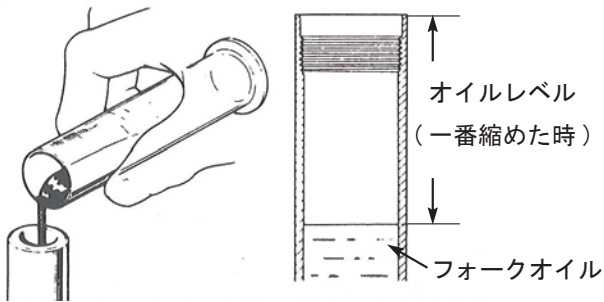
- ・オイルカップの上限線までブレーキフルードを補充し、ダイヤフラム、マスターシリンダーキャップをスクリュー2本を用いて取り付ける。



- ⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。

フロントフォークオイルの交換要領

- ・フォークインナーチューブをトップブリッジまたは、ステアリングステムに規定トルクにてクランプした状態にてフォークトップボルトを緩める。
- ・フォークを車両から取り外し、フォークトップボルトとフォークスプリングを取り外す。
(フォークスプリングの力でフォークトップボルトが飛び出してくるので注意。)
- ・オイルパン等を用意し、フォークを逆さまにしてフォークオイルを排出する。インナーチューブを伸縮しながらフォークオイルを更に抜き取る。
- ・インナーチューブをしばらく下側に向けたまま放置し、フォークオイルを出来るだけ排出させる。
- ・フォークを垂直に立て、フォークオイルを注入する。
フォークオイル : 15 番
フォークオイル量 : 75cc
- ・インナーチューブを数回静かに伸縮させ、内部のエアを抜く。インナーチューブを一杯まで縮め、フォークオイルの油面が安定してから油面の高さを確認する。
フォークオイルレベル : 106mm



- ・フォークスプリングに付着したフォークオイルを拭き取る。フォークスプリングをフォークに入れ、フォークトップボルトを仮締めする。
- ・フォークインナーチューブをトップブリッジまたは、ステアリングステムにクランプし、フォークトップボルトを規定トルクにて締め付ける。

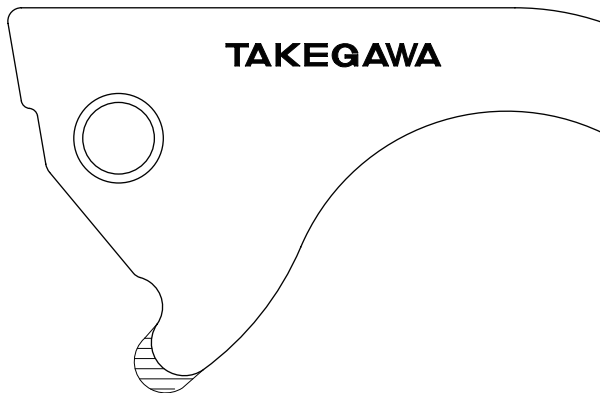
⚠ 注意 : 必ず規定トルクを守る事。

フォークトップボルト

トルク : 20 ~ 24N・m (2.0 ~ 2.5kgf・m)

マスターシリンダーのご使用について

レバー交換等で一度マスターシリンダーよりレバーを外した際は、
レバー取り付け後にピストンとレバーの遊びが変わる場合があります。
その場合、レバーの斜線部分をヤスリ等で削って調整して下さい。



SPECIAL PARTS
TAKEGAWA